

2024 年度春季大会（第 60 回通常総会・第 59 回講演会）プログラム

第一日目 3月23日（土） 8:30 開会

8:30～	受付（青葉山コモンズ 2階ロビー）
-------	-------------------

A 会場（青葉山コモンズ 第1講義室）		B 会場（青葉山コモンズ 第2講義室）	
9:00～10:15 座長 片平光彦（山形大学）		9:00～10:15 座長 深見公一郎（農研機構）	
9:00	<p>A1 水稲有機栽培の乗用機械除草による欠株の発生要因 ○国立卓生（農研機構東北研）・川名義明（農研機構東北研）・今須宏美（農研機構東北研）</p>	9:00	<p>B1 キャベツの秋播き直播栽培における緩効性肥料の局所施肥が生育に及ぼす影響 ○落合将暉・松尾健太郎・石井孝典（農研機構九州沖縄農業研究センター）</p>
9:15	<p>A2 両正条田植えほ場における高能率除草技術の開発（第1報） ○重松健太・吉田隆延・山田祐一・千葉大基・西川純（農研機構農機研）</p>	9:15	<p>B2 地域未利用資源と緑肥を組み合わせた寒玉キャベツの栽培体系に関する研究 ○渡辺翔史（株式会社リーフ、茨城大学）・Nur Santi（東京農工大学）・岡山毅（茨城大学）・小松崎将一（茨城大学）</p>
9:30	<p>A3 水稲有機栽培ほ場におけるアイガモロボの導入が水稲生産全体の労働時間に及ぼす影響 ○四宮一隆（岩手大学大学院、茨城県坂東普及センター）・山本清仁（岩手大学）・丸居篤（弘前大学）・飯田俊彰（岩手大学）</p>	9:30	<p>B3 大規模軟弱葉菜施設栽培における土壌分析データの活用と土壌への化学的影響 ○齋藤竜馬（茨城大学大学院農学研究科・アイアグリ株式会社）・岡山毅（茨城大学）・浅木直美（茨城大学）・小松崎将一（茨城大学）</p>
9:45	<p>A4 不耕起狭畦栽培に対応した歩行型除草機の試作 ○庄司浩一（神戸大）・佐川蓮（神戸大）・小松崎将一（茨城大）</p>	9:45	<p>B4 東北日本海側における小麦栽培の可能性－庄内砂丘畑地における高品質小麦栽培の確立－ ○中坪あゆみ（山形大学農学部）・櫻岡裕樹（山形大学農学部）・Tung Thanh Nguyen（山形大学農学部）・今野真輔（山形大学農学部）・市浦茂（山形大学農学部）・片平光彦（山形大学農学部）・古野昂太郎（ニシム電子工業株式会社）</p>
10:00	総合討論	10:00	総合討論

	青葉山コモンズ 2階ロビー
9:30~11:30	ポスターセッション (優秀学生賞)
コアタイム 10:30~11:30	P1 ソーラーシェアリング下での不耕起有機ダイズ栽培における3条間不耕起除草機の活用による除草作業の効率化と収益性 ○井上渉・小松崎将一 (茨城大)・木村純平 (パタゴニア日本支社)・庄司浩一 (神戸大)
	P2 踏圧処理が雑草と被覆植物の植生に及ぼす影響－クリーピングタイムとヒメイワダレソウの被覆植物としての特性評価－ ○太田真由・帖佐直・藤井義晴 (東京農工大学)
	P3 カバークロップを主体としたスイートコーン栽培における最適な肥培管理方法 ○齊藤孝太郎 (北大院環境)・中島大賢 (北大院農)・平田聡之 (北大FSC)
	P4 黒毛和種子牛の血統別の発育状況に対する時系列的三次元解析手法の提案 ○岩田颯斗 (茨城大学)・岡山毅 (茨城大学)・小針大助 (茨城大学)・小松崎将一 (茨城大学)・路川強 (茨城大学)
	P5 サツマイモの三次元形状解析 ○朝戸拓望 (茨城大学)
	P6 収穫台車の多機能化による農作業支援 ○藤本和哉 (奈良高専)・飯田賢一 (奈良高専)

11:30~13:00	昼食・休息 (90分間)
-------------	--------------

	青葉山コモンズ 大講義室
12:00~12:50	スキルアップセミナー
13:00~13:55	総会
14:00~14:55	学会賞授与および受賞講演
	G1 学術奨励賞 子実トウモロコシの安定多収生産に資する収穫技術の開発 阿部佳之・住田憲俊 (農研機構)
	G2 学術奨励賞 水田転換畑における小麦、大豆の低収要因の解明 川原田直也 (三重県農林水産部)
	G3 優秀地域貢献賞 北海道における大規模畑作及び転換畑における農作業技術開発 稲野一郎 (北海道立総合研究機構中央農業試験場)

15:00~17:10	<p>テーマセッション 「新たな土地利用型農業の構築に向けた持続型輪作体系の開発」 司会：関矢博幸（農研機構）</p>
	<p>T1 子実とうもろこしを導入した高収益・低投入型大規模ブロックローテーション体系の構築プロジェクト 冠秀昭（農研機構）</p>
	<p>T2 水田輪作における地力の変動と持続型輪作に向けた土壌管理 西田瑞彦（東北大学）</p>
	<p>T3 九州地域における子実とうもろこしを導入した輪作体系 古賀洋一郎（有限会社 アグリベースにいやま）・高橋仁康（農研機構）</p>
	<p>T4 中山間地域における ICT 利用による持続型高能率輪作体系 清水一孝（株式会社 西部開発農産）</p> <p>総合討論 座長:大谷隆二（東北大学）・コメンテーター:盛川周祐（有限会社 盛川農場）</p>

	Café & Restaurant Buddy's Table
17:30~19:30	研究交流会

第二日目 3月24日(日) 9:00 開会

A会場(青葉山コモンズ 第1講義室)		B会場(青葉山コモンズ 第2講義室)	
9:00~10:15 座長 星信幸(JA全農)		9:00~10:15 座長 千葉克己(宮城大学)	
9:00	A5 露地栽培におけるブームスプレーヤを用いた局所灌水方法の開発 ノズルカバーの開発と局所灌水がタマネギの出芽に与える影響 ○松尾健太郎(九沖研)・落合将暉(九沖研)	9:00	B5 地下水水位制御システムが庄内地域での水田転作ダイズの生育と土壌物理性に与える影響 ○増子怜(山形大学大学院農学研究科)・Tung Thanh Nguyen(山形大学農学部)・中坪あゆみ(山形大学農学部)・片平光彦(山形大学農学部)
9:15	A6 タマネギ直播栽培におけるクラストによる出芽阻害事例 ○佐々木豊(農研機構九州沖縄農業研究センター)・松尾健太郎(農研機構九州沖縄農業研究センター)	9:15	B6 高水分条件における子実用トウモロコシの畝立て直播技術 ○深見公一郎・松尾直樹・伊東栄作・高橋仁康(九沖研)
9:30	A7 タマネギ栽培におけるロボットトラクタの導入が畝立て・定植作業の時間軽減に果たす役割 ○林智仁(農研機構東北農業研究センター)・兒玉巽(農研機構東北農業研究センター)・小澤京平(農研機構東北農業研究センター)	9:30	B7 湿害回避のための傾斜合筆ほ場における窪地検出技術の開発 ○齋藤秀文・田中惣士・宮路広武(農研機構)
9:45	A8 タマネギセット球生産における掘取機を用いた収穫方法の検討 ○兒玉巽・小澤京平・林智仁・木下貴文(農研機構東北農研)	9:45	B8 高圧流体を用いた局所耕うん法の開発 - 揺動型植付穴成形機構の提案 - ○土屋諒悟(東京農業大学)・田島淳(東京農業大学)・渡邊幹太(東京農業大学)
10:00	総合討論	10:00	総合討論
10:30~12:00 座長 関矢博幸(農研機構)		10:30~12:00 座長 菊池豊(農研機構)	
10:30	A9 水田におけるカバークロップの利用歴とボカシ肥料の施肥が有機稲栽培での窒素動態に及ぼす影響 ○菅井純(茨城大学)・高嶋尚哉(アイアグリ株式会社)・武藤光輝(茨城大学)・小池雄大(茨城大学)・加来嵩時(茨城大学)・中山朋佳(茨城大学)・松林千咲希(茨城大学)・浅木直美(茨城大学)・小松崎将一(茨城大学)	10:30	B9 しょうがい者就労分野における都城地域の農福連携の実態について 就労移行・就労継続支援B型事業所への調査 ○林典生(南九州大学環境園芸学部)
10:45	A10 浅水代かきによる水田からの被覆肥料残渣流出防止効果の検討 - マイクロプラスチックによる海洋汚染軽減対策として - ○高橋行継・田崎碧葉(宇都宮大学)・岡本直哉(JA全農)	10:45	B10 農福連携での農作業改善に向けた新たなアプローチ - 自動カウントと褒める機能を持つシステムによる農作業の質的向上 - ○小松崎将一・井上渉・高森皓太(茨城大学農学部)・照沼洋平(株式会社照沼農園)・坂場浩子(たけのこワークス)・和田幸哉(株式会社アプリシエイト)

11:00	A11 施肥および農薬散布における余剰散布面積推定手法の開発 ○木村智之（道総研十勝農業試験場）・大畑美結（道総研十勝農業試験場）・関口建二（道総研十勝農業試験場）・吉田邦彦（道総研十勝農業試験場）・細川優介（道総研十勝農業試験場）・原圭祐（道総研中央農業試験場）	11:00	B11 施設園芸労働者における集団中央心拍数を用いた暑熱負荷評価法の提案 ○磯山陽介（三重農研・大阪大院基礎工）・金子美樹（大阪大院基礎工）・清野健（大阪大院基礎工）
11:15	A12 黒ボク土連用畑作圃場における肥料要素が作物の形態・収量に及ぼす影響 ○林久喜・高谷直樹（筑波大学）	11:15	B12 NFC タグを利用した農作業管理のスマート化に関する研究 ○加藤仁（農研機構中日本農業研究センター）・関正裕（農研機構中日本農業研究センター）
11:30	A13 消化液を利用した再生敷料生産時の GHG 発生量の測定 ○石井耕太・稲野一郎・湊啓子・木村義彰（道総研）・保井聖一（AWI）	11:30	B13 GNSS-RTK を用いた醸造用ブドウ栽培における作業解析手法の確立 ○田中紫間（大阪公大）・塚本隆行（農研機構）・吉永慶太（農研機構）・坂田遼太（農研機構）・磯部武志（大阪環農水研）・三輪由佳（大阪環農水研）・末廣優加（大阪環農水研）・大山克己（大阪公大）
11:45	総合討論	11:45	総合討論

12:00～ 13:00	昼食・休憩（60 分間）
-----------------	--------------

A 会場（青葉山コモンズ 第1 講義室）		B 会場（青葉山コモンズ 第2 講義室）	
13:00～14:30 座長 小松崎将一（茨城大学）		13:00～14:30 座長 加藤仁（農研機構）	
13:00	A14 雑草量マップを利用する小型除草ロボの運用について ○小林有一（農研機構農業ロボティクス研究センター）・三宅康也（農研機構農業ロボティクス研究センター）・小越将行（農研機構農業ロボティクス研究センター）	13:00	B14 敷料の違いが黒毛和種子牛のカーボンヒーター下の横伏臥時間に与える影響 ○今野真輔（山形大）・深澤充（東北大）・堀口健一（山形大）・片平光彦（山形大）
13:15	A15 電動小型草刈機による作業の能率の評価 ○帖佐直・太田真由・Nguyen van Dieu（東京農工大学）	13:15	B15 テンサイ収穫後輸送作業の定量化 ○朱里勇治・辻博之（農研機構）・上野智之（日本甜菜製糖株式会社）・有岡敏也（JA つべつ）
13:30	A16 除草ロボットによる電気柵の支柱および柵線に対する干渉 ○藤本竜輔・金井源太・好野奈美子（農研機構）	13:30	B16 りんどうの AI 選花アプリケーションの開発（第一報） ○市浦茂（山形大）・森智洋（スプレッドナレッジ）
13:45	A17 市販除草ロボットによるナシの落葉処理効果 ○金井源太・好野奈美子（農研機構）	13:45	B17 多湿黒ボク土を対象とした土壌水分推定 CNN モデルの試作と性能評価 ○田邊大・田中惣士・冠秀昭（農研機構東北農業研究センター）

14:00	A18 耕作放棄地の適正管理に関する研究－ロボット芝刈り機の導入による傾斜畑地での雑草管理－ ○田島淳・松本奈々・吉田孝義（東京農業大学）・堀隆雄（奥多摩町おくたま海沢ふれあい農園）	14:00	B18 中山間地域における電気軽トラック利用の可能性－オンライン気象予報サービスを用いた電気消費量推定－ ○阿朋恵（東京農業大学）・田島淳（東京農業大学）・鈴木淳史（東京農業大学）・土屋諒悟（東京農業大学）
14:15	総合討論	14:15	総合討論

14:45～16:00 座長 国立卓生（農研機構）		14:45～16:00 座長 白土宏之（農研機構）	
14:45	A19 移動軌跡を利用した作業評価手法に関する研究（第7報）－すべり率マップの作成方法－ ○建石邦夫（農研機構）	14:45	B19 水稲用収穫同時播種機の開発 ○片平光彦（山形大）・池田晴香（山形大）・Tung Thanh Nguyen（山形大）・今野真輔（山形大）・中坪あゆみ（山形大）・下野裕之（岩手大）
15:00	A20 Raspberry Pi を利用したトラクタ用データロガー ○小野溪太（九沖研）・西脇健太郎（農機研）	15:00	B20 水稲生育診断を用いたドローン可変追肥技術 ○官森林・渡邊修一・高橋仁康・深見公一郎（九沖農研）
15:15	A21 TIM ECU の開発と TIM によるトラクタの制御 ○土川寛崇（農機研）	15:15	B21 水田均平作業のための GNSS ほ場計測におけるジオイドの影響－写真測量ドローンと浮き対空標識を用いた水面計測による検討 ○山下貴史（農研機構）
15:30	A22 カタログ調査による農業機械仕様の最近の傾向－乗用トラクタ及び作業機（ロータリ，代かき機） ○菊池豊，小林慶彦，梅野覚，田中正浩，紺屋秀之，松本将大，向霄涵（農研機構農機研）	15:30	B22 荷受時カビ毒分析のための子実トウモロコシ迅速乾燥手法の検討 ○金井源太・嶋野英子・篠遠善哉（農研機構）
15:45	総合討論	15:45	総合討論